



寿楽荘だより

社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘

〒198-0213

東京都西多摩郡奥多摩町海澤497番地

0428-83-2338

Fax0428-83-3705

Email juryakusou@futabakai.or.jp

H・P <http://www.futabakai.or.jp>

写真

上段: コスモス畑散歩

下段: 納涼盆踊り大会



平成14年度 第1次補正予算書 (会計単位名 指定介護施設会計)

事業所名 特別養護老人ホーム 寿楽荘
事業 諸口

(資金収入の部)

(単位: 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要(積算内訳)
介護福祉施設介護料収入	732,156,000	0	732,156,000	都の指導により95%算出
介護報酬収入	549,076,000	0	549,076,000	要介護度分布平成13年2月現在保険請求9割
利用者負担金収入	56,586,000	0	56,586,000	自己負担金1割
基本給食サービス料収入	126,494,000	0	126,494,000	基本食事サービス料、食費負担分
居宅介護料収入	9,663,000	0	9,663,000	
介護報酬収入	8,309,000	0	8,309,000	ショート保険請求分9割、各種加算
利用者負担金収入	1,354,000	0	1,354,000	自己負担分1割、食事負担分
居宅介護支援介護料収入	200,000	0	200,000	
居宅介護支援介護料収入	200,000	0	200,000	在宅訪問調査料
利用者等利用料収入	7,107,000	0	7,107,000	
介護福祉施設利用料収入	7,107,000	0	7,107,000	預り金出納管理委託料、各種行事参加費
その他の事業収入	48,487,000	-18,907,000	29,580,000	
補助金収入	44,141,000	-18,357,000	25,784,000	都経営支援金見積誤り - 18,357,000円
市町村特別事業収入	3,936,000	-550,000	3,386,000	町在宅リハビリ委託料、利用者負担額軽減事業補助金対象
受託収入	410,000	0	410,000	認定調査料
寄付金収入	110,000	9,407,000	9,517,000	
寄付金収入	110,000	9,407,000	9,517,000	医療事業団償還免除¥9,407,000円
借入金利息補助金収入	2,821,000	0	2,821,000	
借入金利息補助金収入	2,821,000	0	2,821,000	医療事業団借入金利子補給、東京都地域福祉財団
受取利息配当金収入	100,000	0	100,000	
受取利息配当金収入	100,000	0	100,000	
雑収入	17,065,000	-8,107,000	8,958,000	
雑収入	17,065,000	-8,107,000	8,958,000	医療事業団償還免除金科目変更、東社協共済退職金増
会計区分外繰入金収入	0	2,100,000	2,100,000	
会計区分外繰入金収入	0	2,100,000	2,100,000	双葉会診療所医師給与補填分
当期収入額計	817,709,000	-15,507,000	802,202,000	
前期末支払資金残高	220,745,437	69,491,498	290,236,935	平成13年度支払資金残
収入合計	1,038,454,437	53,984,498	1,092,438,935	

(資金支出の部)

(単位: 円)

科 目	予算現額	今回補正額	補正後予算額	摘 要(積算内訳)
人件費支出	499,864,000	0	499,864,000	
職員俸給	269,232,000	0	269,232,000	
職員諸手当	155,726,000	0	155,726,000	
非常勤職員給与	17,200,000	0	17,200,000	
退職共済掛金	5,488,000	3,320,000	8,808,000	
法定福利費	52,218,000	-3,320,000	48,898,000	
経費支出	231,839,000	3,265,000	235,104,000	
給食材料費	50,772,000	0	50,772,000	
介護用品費	9,120,000	0	9,120,000	
教養娯楽費	1,924,000	0	1,924,000	
医薬品費	400,000	0	400,000	
日用品費	2,440,000	0	2,440,000	
被服費	864,000	0	864,000	
消耗器具備品費	2,891,000	0	2,891,000	
保健衛生費	5,233,000	0	5,233,000	
車輛費	1,720,000	0	1,720,000	
光熱水費	31,800,000	0	31,800,000	
燃料費	8,500,000	0	8,500,000	
福利厚生費	4,612,000	0	4,612,000	
旅費交通費	780,000	0	780,000	
研修費	780,000	0	780,000	
通信運搬費	2,104,000	0	2,104,000	
事務消耗品費	3,797,000	0	3,797,000	
印刷製本費	204,000	0	204,000	
広報費	56,000	0	56,000	
会議費	444,000	0	444,000	
修繕費	2,556,000	0	2,556,000	
保守料	13,485,000	0	13,485,000	
賃借料	13,521,000	0	13,521,000	
保険料	1,625,000	0	1,625,000	
渉外費	300,000	0	300,000	
諸会費	867,000	0	867,000	
租税公課	193,000	0	193,000	
委託費	62,660,000	2,456,000	65,116,000	
雑費	8,191,000	809,000	9,000,000	
借入金利息支出	2,821,000	0	2,821,000	
借入金利息支出	2,821,000	0	2,821,000	医療事業団借入金利息
固定資産取得支出	5,182,000	7,378,000	12,560,000	
器具及び備品取得支出	1,182,000	3,194,000	4,376,000	ストレッチャー等
車輛運搬具取得支出	4,000,000	3,900,000	7,900,000	リフト車購入
その他の資産取得支出	0	284,000	284,000	
設備資金借入金元金償還金支出	31,900,000	0	31,900,000	
設備資金元金償還金支出	31,900,000	0	31,900,000	医療事業団借入金
当期支出額計	771,606,000	10,643,000	782,249,000	
予備費	46,103,000	-26,150,000	19,953,000	
当期資金収支差額	220,745,437	69,491,498	290,236,935	平成13年度支払資金残
支出合計	1,038,454,437	53,984,498	1,092,438,935	

ふたしん速報

十月一日から窓口で払う老人医療費が 変わる人もいます

国民医療費は国民総パチンコ費とほぼ同じ約三十兆円。昨年一年間の医療費は一昨年より減っています。でも、医療費がさらに増大するのを心配した国は、診察を受けた人の負担割合を増やすことによって、健康保険、国の支出を減らし、受診を我慢させることで医療費も減らすとしていますが、ただ、受診を我慢して重症になると、余計に医療費がかかることもありますが。

個人負担を増やし受診を減らすという方法の一つが、十月から始まる老人医療費の「一割負担三千六百円上限廃止」というものです。

具体的には、今まで当診療所で、医療費を払い、また薬局で薬代を払っていた人の内、一ヶ月千六百円を越えていた人は、今までの千六百円のかわりに十月一日からは一割そのまま払うこととなります。

他の医療機関

今まで1回850円薬代なし1割、薬も1割
病院は上限が5,300円ではなく、8,000円や12,000円になる
二つ以上の医療機関にかかっている人は、月の合計が8,000円なり12,000円を越えると申告して戻ってくる。わかりにくいので相談を！

診療費だと、糖尿病での注射、呼吸不全での在宅酸素療法の器械を使っている人が、また薬代だと、比較的高い薬を使っていた人がこれに該当します。いままで『千六百円です』とか『今日は負担金はありません』と言われていた人が、一割

を払うようになるのです。

ただ、一ヶ月のいろいろな医療機関の負担金合計が八千円や一万二千円、または四万二百円をこえている場合、また世帯の合計が一定の額をこえている場合にはそれを越えている分については申告すれば戻ってくる可能性があります。

奥多摩町の場合、役場で医療費の合計について気をつけて見ていると思うので、医療費超過分についての申告を忘れても大丈夫かなとも思いますが、もしかしてと思ったら、診療所や役場に問い合わせてください。

今回の改革で、老人が二つにわけられました。九月三十日までに七十歳になっている人は老人保険法での医療ですが、六十九歳の人は七十五歳になるまで、一般医療保険一割負担での医療です。今のところ支払額はさほど変わりませんが、今後変わってくるかもしれません。

医療費説明、算出に必要ですので**新しい老人医療証を窓口に見せて下さい**

インフルエンザの予防接種始まる

インフルエンザは変わり身の早いウイルスなので、毎年予防していくことが大切です。そのためには、昨年まで予防接種をされた方は1回の、また、予防接種が初めてという方には4週間間隔で2回の予防接種をお勧めします。

10月上旬だと早すぎるので、2回の予防接種の方は10月下旬または11月上旬に一回目を行なうのがいいと思います。 **2,000円**です。

インフルエンザの特効薬タミフル

タミフルという薬があります。去年は錠剤だけでしたが、このシーズンからは子供もまた錠剤が飲めない人でも、飲めるようにドライシロップ化したものも出てきています。ただ、このタミフルは、インフルエンザにかかってから24時間以内に飲まないとい効き目が無いとのこと。

インフルエンザが普通の風邪と違うのは、突然ガーンという頭痛発熱症状が出てきて、そのあとで、鼻水、咳などが現れてくるところです。

意見箱の設置

玄関ホールに意見箱を設置いたしました。

前回寿楽荘だより七月号にて、苦情申出窓口に設置についてをお伝えいたしました。

が、より身近な場所での現状の提供サービス他、施設環境や職員の対応等、忌



注)写真と同一の箱ではありません

憚ないご意見ご要望を頂くことで、より良い施設への足掛りとしていきたいと考えております。

箱の脇に所定の用紙が用意してありますので、ご利用下さい。

利用者ご家族の皆様はもとより、寿楽荘へ来荘される幅広いお客様からのご意見をお待ちしております。

寿楽荘自衛消防隊

平成14年9月25日に以下の職員により、奥多摩消防署管内事業所自衛消防隊訓練効果確認が行なわれました。

清水克己(消防隊長)、古矢英行(A班班長)、池田慎(A班)、三富隆行(B班班長)、堀口純(B班)、高名美樹(B班)、牧野幸雄(C班班長)、中村正路(C班)、田中信行(C班)以上9名。
元消防署員である寿楽荘職員原島義次氏指導の下、毎月初期消火・避難誘導などの訓練を積重ねた結果、確認日当日は、日頃の訓練の成果が十分に発揮され優勝を収めることが出来ました。今後も全職員で様々な訓練を積重ねることにより、寿楽荘利用者の皆様が災害のない安心した生活を送れるような施設でいられるよう努力していきたいと思ひます。

双葉ダーナの会

町内外有志の方によるボランティア団体であり、全て会の運営により、年5回(寿楽荘3回、琴清苑2回)の式典の際には模擬店を出店していただいております。



また、ボランティア育成・強化のために売り上げにご協力くださいました皆様にもお礼申し上げます。

双葉ダーナの会の皆様のご協力を得まして、今年度の大きな行事も賑やかにこなすことが出来ました。お忙しいなか、仕入れや前日の下準備等一方ならぬご尽力を頂きましたことお礼申し上げます。

ご協力ありがとうございました。

是非ご利用下さい。

また工事もさることながら、今後は冬季に向かいますので、お車でのご面会の際にはスリッパ事故等にはご注意ください。

面会の方へ

海沢橋の架け替え工事に伴い、渋滞等御迷惑をお掛けしております。

おめでとうござります

平成十四年九月十二日、奥多摩郵便局長・副局長が来荘され、白寿の祝いとして栗原リンさんへ片山総務大臣より賞状及び記念品が贈呈されましたこと皆様にご紹介いたします。おめでとうござります。



海沢神庭地区御神楽慰問



海沢下中組獅子舞慰問



地域祭典



敬老感謝祭



彼岸供養法要(秋)



合同スポーツ大会

今後の予定 平成14年11月から平成15年3月(適宜変更あり)

11月

- 冬物衣料品訪問展示販売
- 紅葉ハイク
- もみじ会
- みかん湯
- 買物バス

12月

- 年忘れ会
- 涅槃会
- ゆず湯
- 室内履き展示販売
- 年越しそば
- 買物バス

1月

- おせち料理
- 新春ゲーム大会
- 鏡開き
- 七草粥
- 松湯
- 買物バス

2月

- 節分
- 成道会
- 豆まき会
- 大根湯
- 開設記念日
- 買物バス

3月

- 雛祭り会
- 彼岸供養
- 蓬湯
- 買物バス

編集委員紹介

広報委員長 村木事務主任
編集委員長 清水介護主任
編集委員 青木栄養士
編集委員 小川事務主任
編集委員 島崎事務主任
編集委員 中村介護主任
編集委員 牧野介護主任
編集委員 牧野看護主任
編集委員 三富介護主任
(編集委員 五十音順)
上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。ご協力をお願いいたします。